



▲赤色のキッチンカーとハンバーガーののぼりが目印



Want To あなざわ あき 穴沢 亜紀 さんに聴く

1978年西会津町生まれ、喜多方市在住。アメリカに強い憧れを抱きながら、仕事、家事、子育て、趣味に全力を注ぐエネルギー溢る女性。
仕事はキッチンカースタイルのハンバーガーショップ「Want To」の営業、英会話教室の講師、学校での英語講師等多岐に渡る。アメリカに強い憧れを抱く人物像に迫る。

お仕事について聞かせてください

「アメリカかぶれ」でアメリカを訪れた際に出会ったグルメバーガーの美味しさに衝撃を受け、ハンバーガーショップで7年間修業した後、独立し、市内のコンビニエンスストアや眼科を始め、市内外においてキッチンカーでの営業を始めました。また、市の公民館事業の大人の英会話教室の講師として、20〜70代の幅広い世代の方と英会話を楽しんでいます。今年の春からは中学校の英語講師も務めています。私には夢があり、夢を追求め、日々楽しみながら、いろいろな仕事にチャレンジしています。

趣味や活動していることについて聞かせてください

趣味はフラダンスで、週に2回郡山市のフラダンス教室に通っています。また、旅行も趣味で、これまでに十数カ国へ行き、さまざまな国に

友達がいいます。彼らとの交流において語学はもちろん、国際感覚を身につける努力をしています。

また、暇さえあれば海外ドラマを観ることで、活きた英語を耳にする環境づくりに努めています。教科書では使えないスラングや、英語圏で日常的に使用されるリアルな表現を習得しています。

女性ならではの視点
が活きた経験を教えてください

特に「女性だから」ということはありませんが、海外での経験やこれまでの苦労、子育てなど、さまざまな経験で培ったものが、多様なお客さまにも共感し、快く対応できる力として活かしていると思います。

今後の抱負を聞かせてください

3人の子育てが間もなく終わるので、次のステップに進むため、心身ともに健康で

いる努力と「アメリカかぶれ女」として、夢を実現するためのステップを一步一步進めたいと思います。

これからの男女共同参画社会について

男女平等参画社会とは、性別にとらわれることなく、その人の個性と能力を十分に発揮できる社会です。私は、親として、個人事業主として、女性として「自分らしさ」を大いに発揮しながら、喜多方で人生を歩むことができます。

互いの多様性を認め合い、一人ひとりが自分らしい生活や、人生を送ることができ、環境を皆でつくる努力をすることが大切だと思います。



▲Want Toの情報はInstagramからチェック！

問 企画調整課 企画調整班
☎(24)5209